

教育費支援情報に関する中核市の広報のあり方 —漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(3)—

渡部(君和田) 容子¹, 渡部 昭男²

要旨

教育費支援情報に関する広報・施策について、60 中核市（人口 20 万人以上）から抽出した 20 対象市のホームページにある情報を収集・分析し、以下の 7 点の特徴を析出した。1)HP 等へのアクセシビリティにおける配慮（多言語等）、2)子育て情報の提供におけるガイドブックやライフステージに応じた一覧図の作成、3)就学前段階における子育てに寄り添った総合的な支援（ネウボラ開設）や発達の視点からの支援、4)小中学校段階における入学準備金や放課後児童クラブ保育料補助などの独自施策、5)高校生・大学生段階における奨学金・特定職種奨学資金・奨学金返還支援事業・市立大学等の学費減免などの独自施策、6)ひとり親家庭に係る支援情報冊子等の作成公開や祝金・激励金・教育手当などの独自施策、7)コロナ禍に関連した家計急変者の申請に係る注意喚起・国の政策に上乗せした新生児や子育て世帯への給付金・お弁当クーポンの交付などの独自施策、である。

キーワード：中核市、教育費支援、広報、自治体総合施策、漸進的無償化

はじめに

すでに、第一報⁽¹⁾として 47 都道府県について、第二報⁽²⁾として 20 政令指定都市（以下、政令市）について、教育費支援情報に関する広報の現状を調査し、特徴ある試みから広報のあり方を検討した。第三報として、本稿では中核市を扱う。これまでと同様に、本研究は、日本国憲法 26 条の「教育を受ける権利」及び義務教育無償、児童権利条約 28 条の「教育の権利」及び中等教育の「無償教育の導入」、国際人権 A 規約 13 条の「教育への権利」及び中等教育・高等教育の「無償教育の漸進的導入」規定を合わせて、「漸進的無償化」を権利保障の鍵概念に据え、住民の福祉の増進を図る地方公共団体の基本任務に着眼して、漸進的無償化に係る自治体総合施策の創出と展開を明らかにする一環に位置づく。

総務省によれば、2020 年 11 月 20 日現在の市町村数は 1,718（792 市、743 町、183 村）となっている⁽³⁾。そして、792 市の内訳としては、第二報で取り扱った政令市（人口 50 万以上の市のうちから政令で指定）が 20 市、今回扱う中核市（人口 20 万以上の市の申出に基づき政令で指定）が 60 市、施行時特例市（特例市制度の廃止 [2015.4.1 施行] の際、現に特例市である市）が 25 市、その他の市が 687 市となっている⁽⁴⁾。中核市の指定要件は、1996 年の導入当初は人口 30 万人以上であったが、2015 年に人口 20 万人以上に緩和されて増加するとともに、移行を予定ないし目指しているところも少なくない。

中核市は、政令市のような関与の特例（知事の承認、許可、認可等の関与を要している事務について、その関与をなくし、又は知事の関与に代えて直接各大臣の関与を要することとする）、行政組織上の特例（区の設置、区選挙管理委員会の設置等）、財政上の特例（地方道路譲与税の増額、地方交付税の算定上所要の措置（基準財政需要額の算定における補正）、宝くじの発売等）はないが、部分的に、福祉に関する事務に限って政令指定都市と

受付日 2020 年 12 月 15 日、受理日 2021 年 2 月 19 日

本研究は JSPS 科研費 19K02465（渡部（君和田）容子）、同 19K02864（渡部昭男）の助成を受けた。

1. 近畿大学生物理工学部 教養・基礎教育部門 〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷 930
2. 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 名誉客員教授

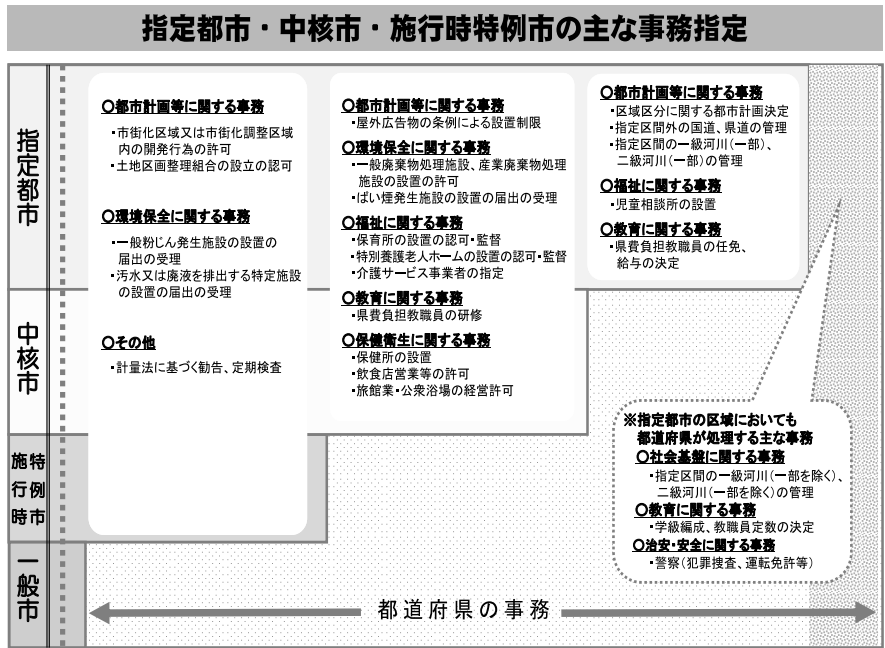
同様に関与の特例、地方交付税の算定上所要の措置（基準財政需要額の算定における補正）が設けられている。事務配分は資料1⁽⁵⁾の通りである。

本稿では、政令市には及ばないもののこのような特例を有する中核市が、政令市よりも人口規模が小さいことによって住民により身近な関係が築ける可能性を活かして、教育費支援情報の広報に関してどのような配慮や工夫を行っているのかを明らかにする。紙幅の関係から、60中核市のうちの20市を対象（以下、20対象市）

とする。具体的には、地域や人口規模に偏りが出ないように、「令和2年度中核市市長会パンフレット」⁽⁶⁾に掲載された中核市一覧の番号の「1+3X」番を選定した。すなわち、1.函館市、4.八戸市、7.山形市、...58.宮崎市である（資料2参照）。20対象市のホームページ（以下HP）において教育費支援の項目を中心に関連情報を収

資料2. 中核市一覧

資料1. 指定都市・中核市・施行時特例市の主な事務指定



中核市の人口及び各都道府県人口に占める中核市の人口割合

①函館市 / 27万人 (北海道 538万人 11.3%)	②旭川市 / 34万人 (北海道 538万人 11.3%)	③青森市 / 29万人 (青森県 131万人 39.7%)	④盛岡市 / 30万人 (岩手県 128万人 23.3%)	⑤秋田市 / 32万人 (秋田県 102万人 30.9%)	⑥山形市 / 25万人 (山形県 112万人 22.6%)	⑦福島市 / 29万人 (福島県 191万人 51.2%)	⑧いわき市 / 35万人 (福島県 191万人 51.2%)	⑨水戸市 / 27万人 (茨城県 292万人 9.3%)	⑩宇都宮市 / 52万人 (栃木県 197万人 26.3%)	⑪前橋市 / 34万人 (群馬県 197万人 35.8%)	⑫川越市 / 35万人 (埼玉県 727万人 17.4%)	⑬越谷市 / 34万人 (埼玉県 727万人 17.4%)	⑭高松市 / 42万人 (香川県 98万人 43.1%)	⑮豊中市 / 40万人 (大阪府 884万人 28.7%)	⑯吹田市 / 37万人 (大阪府 884万人 28.7%)	⑰高槻市 / 35万人 (大阪府 884万人 28.7%)	⑱枚方市 / 40万人 (大阪府 884万人 28.7%)	⑲八尾市 / 27万人 (大阪府 884万人 28.7%)	⑳堺市 / 24万人 (大阪府 884万人 28.7%)	㉑東大阪市 / 50万人 (大阪府 884万人 28.7%)	㉒姫路市 / 54万人 (兵庫県 553万人 32.0%)	㉓明石市 / 29万人 (兵庫県 553万人 32.0%)	㉔西宮市 / 49万人 (兵庫県 553万人 32.0%)	㉕奈良市 / 36万人 (奈良県 136万人 26.4%)	㉖和歌山市 / 36万人 (和歌山県 96万人 37.8%)	㉗鳥取市 / 19万人 (鳥取県 57万人 33.8%)	㉘松江市 / 21万人 (島根県 69万人 29.7%)	㉙倉敷市 / 48万人 (岡山県 192万人 24.8%)	㉚呉市 / 23万人 (広島県 284万人 24.4%)	㉛福山市 / 46万人 (広島県 284万人 24.4%)	㉜下関市 / 27万人 (山口県 140万人 19.1%)	㉝高松市 / 42万人 (香川県 98万人 43.1%)	㉞松山市 / 51万人 (愛媛県 139万人 37.2%)	㉟高知市 / 34万人 (高知県 73万人 46.3%)	㊱久留米市 / 30万人 (福岡県 510万人 6.0%)	㊲長崎市 / 43万人 (長崎県 138万人 49.7%)	㊳大分市 / 48万人 (大分県 117万人 41.0%)	㊴宮崎市 / 40万人 (宮崎県 110万人 36.3%)	㊵鹿児島市 / 60万人 (鹿児島県 165万人 36.4%)	㊶那覇市 / 32万人 (沖縄県 143万人 22.3%)
-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-------------------------------

中核市候補市 (中核市の要件を満たし、移行を検討している市)



集し（閲覧日は2020年11月20日～12月10日）、一覧表にした（紙数の関係で、ひとり親家庭の児童扶養手当、障害児家庭の特別児童扶養手当・特別支援教育就学奨励費などは省略した）。その際、第二報で用いた①就学前、①小中学生、②高校生等（中卒後）、③大学生等（高卒後）、④その他の5区分で、情報のタイトル［作成部署等］とURLを整理し、特色ある施策・広報に下線を引き、文中でも同様に下線処理をした。

1. 函館市（人口：305,311人、移行年月日：

2005.10.1⁽⁷⁾／権利条例⁽⁸⁾：「函館市子ども条例」
2016年、貧困対策等：「第2期函館市子ども・子育て支援事業計画」2020-24年度、以下同様）
市HPの「分野＞健康・福祉＞保育・育児支援」ないし「教育・文化＞学校・幼稚園」で、関連情報に辿り着くことができる。加えて、「属性から探す＞手当・助成・貸付」で、担当部署を越えた様々な手当・助成・貸付関連情報が入手できる。中でも、子ども未来部からの情報発信が目立つ。なお、函館市子ども・子育て情報サイト「はこすく」(<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2015122400025/>)からも諸情報にアクセスできる。子育て応援ハンドブック「すくすく手帳」（PDFデータで表紙等を含めて全73頁、以下同様）も作成されている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化などの情報がある。

①小中学校に関しては、就学援助制度について2020年6月10日付でコロナ禍による家計急変者に対して「就学援助の申請は、年度の途中でも行うことができますので、支給を希望される方は申請書の提出をお願いします」と広報している。少子化や子どもの貧困化への経済的支援として、就学援助対象外の世帯（保護者の合算所得額が266万円以下の世帯の第1・2子、多子世帯〔所得制限なし〕の第3子以降）を対象に、2016年度から入学準備給付金制度（子ども未来部子ども企画課）を設けている（対象となる子ども1人につき3万円／新入学生がいる世帯の約半数の見込み⁽⁹⁾）。子ども食堂や中学生対象の学習支援の情報もある。②高校生等に関しては、入学準備金貸付、貸与型奨学金の制度がある。③大学生等に関しては、同様の2制度に加えて、給付型奨学金制度がある（4年制以上の大学への進学、8人程度、月額3万円、入学一時金10万円）。また、若者の創業を促進し地域の活性化に貢献する人材を育成するために、経済部工業振興課から若者の創業支援事業（創業バックアップ助成金を含む）をパンフレット付きで広報している。

④その他として、生活福祉資金などの貸付案内がある。また、諸情報を掲載した「ひとり親家庭のしおり」（全46頁）をアップしている。

2. 八戸市（231,379人、2017.1.1／「八戸市虐待等の防止に関する条例」2011、「第2期八戸市次世代育成支援行動計画後期計画」後期計画2020-24）

市HPの「子育て・学校＞子育て＞助成・手当」ないし「学校＞八戸市の奨学金」に進むと関連情報が得られる。また、八戸市子育て情報Webサイト「はちすく」(<https://hachinohe-city.mamafre.jp/>)があり、「行政サービス＞おかね」と進めば、お金関連情報の見出しが一覧できる。加えて、「八戸市妊娠出産子育てガイド」（ページ数不明）を作成し、母子健康手帳交付時などに配布している。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化などの情報がある。

表1. 函館市

①就学前、①小中学生、②高校生等（中卒後）、③大学生等（高卒後）、④その他
①子育て応援ハンドブック「すくすく手帳」〔子ども未来部・次世代育成課〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012700306/ 児童手当〔子ども未来部・子育て支援課・母子児童担当〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014011700482/ 幼児教育・保育の無償化について〔子ども未来部・子育て支援課・無償化給付担当〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019022100061/
①就学援助制度（コロナ関連）〔教育委員会学校教育部・保健給食課〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019120900037/ 令和2年度 <u>入学準備給付金の支給</u> について〔子ども未来部子ども企画課〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2015112400028/ 函館市内「子ども食堂」情報〔同上〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017061400050/ 生活困窮者の自立支援 子どもの学習支援（中学生） 〔保健福祉部・地域包括ケア推進課・生活困窮者自立支援担当〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019062700030/
②③函館市入学準備金貸付制度〔子ども未来部・子ども企画課・私学担当〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014031000104/ <u>函館市貸与型奨学金制度</u> 〔同上〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2018062500145/
③給付型奨学金制度 制度の内容〔同上〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017100200016/ <u>給付型奨学金制度</u> Q&A（よくある質問）〔同上〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017100200023/ <u>若者の創業支援</u> 〔函館市経済部工業振興課〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019101600024/
④資金貸付について〔函館市社会福祉協議会〕 http://www.hakodatesyakyo.net/consul/consul-fund/ <u>ひとり親家庭のしおり</u> 〔子ども未来部子育て支援課〕 https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019091300027/

①小中学校に関して、就学援助と新入学生用品費の入学前支給の情報が得られる。②高校生等及び③大学生等に関して、八戸市奨学金には一般奨学金（貸与型）、第1種特別奨学金（返還免除型）、第2種特別奨学金（給付型）の3種がある。また、子どもの貧困防止対策として、はちのヘスタディサポートセンターによる学習支援「READY STUDY GO!!」が中高生を対象に実施されている。③大学生等に関しては、未来の保育士応援奨学金（月額4万円、返還免除あり）、保育士資格等の取得支援事業（資格取得経費の2分の1、上限額あり）、看護師等修学資金貸与制度（市内養成施設5か所対象、返還免除あり）がある。

④その他として、社会福祉協議会の貸付金案内がある。福祉部管轄の遺児等への弔慰金・入学卒業祝金とは、遺児等への弔慰金（義務教育修了前の死別時に父母各1万円）、入学祝金（小中学校入学時に7千円）、卒業祝金（中学校卒業時に1万円）の支給である。

3. 山形市 (253,832人、2019.4.1/「山形市子ども

もの受動喫煙防止条例」2019、「山形市子どもの貧困対策に係る計画」2020-24、「第2期山形市子ども・子育て支援事業計画」2020-24) 市HPの「市民の皆さんへ」から「子育て」「教育・スポーツ」「福祉」に進むと諸情報が得られる。加えて、「いきいきのびのび子育てガイド」(全68頁)または山形市子育て情報サイト「パパママ応援！元気づくすくネット」(<https://www.kosodate-yamagata.jp/guide-top>)にある「一目でわかる山形市の子育て支援／子育て支援カレンダー」(妊娠～20歳)でまず見取り図を把握した上で、関連情報を入手できる。

①就学前に関して、児童手当、幼児教育・保育の無償化の情報がある。山形市では、国の制度を補う形で、利用者負担第3子無料化、認可外保育施設利用者負担軽減補助金、私立幼稚園2歳児就園保育料軽減補助金（所得制限あり）、ここにこ子育て支援事業費補助金（兄弟姉妹同一の私立幼稚園に同時就園する2歳児就園児／所得制限なし）を設けている。また、山形市幼児2人同乗用自転車購入費補助金がある。

①小中学校に関して、就学援助、新入学生用品費の入学前支給が案内されている。また、山形市の制度として放課後児童クラブ保育料補助がある（教育扶助受給児童は月額1万円、就学援助受給児童は月額7千円／兄弟姉妹で放課後児童クラブを同時利用の世帯〔所得制限あり〕は第2子が月額5千円、第3子以降が月額1万円）。②高校生等に関しては特に情報がない。③大学生等に関しては、山形県と山形市が連携して奨学金の返還を支援する山形県若者定着奨学金返還支援事業を用意している。

④その他としては、ひとり親家庭支援の一環として、山形市健やか教育手当（両親がいない状態の児童は月額4千円分、一方がいない状態の児童は月額2,500円分を年2回支給）を設けている。

表2. 八戸市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①八戸市妊娠出産子育てガイド[健康部・健康づくり推進課] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/jigyoshamuke/yuryokokokujgyo/15583.html 児童手当[福祉部・子育て支援課・子育て給付グループ] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kosodate_gakko/kosodate/josei_teate/8446.html 幼児教育・保育無償化[福祉部・こども未来課・企画育成グループ] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/mokutekikarasagasu/ninshin_shussan/kosodate/2/7447.html
①就学援助制度[教育委員会・学校教育課・学務グループ] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/mokutekikarasagasu/gakko_kyoiku/gakko/1/7702.html 新入学生用品費(小学校入学前支給)[同上] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/gakko_kyoiku/gakko/3/4198.html
②③八戸市奨学金[同上] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kosodate_gakko/gakko/hachinohe_shisho_gakukin/14577.html <u>はちのヘスタディサポートセンター</u> [福祉部・生活福祉課] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kerko_fukushi/fukushi_kaigo/fukushi/8308.html
③八戸市未来の保育士応援奨学金[福祉部・こども未来課・企画育成グループ] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kosodate_gakko/gakko/hachinohe_shisho_gakukin/8456.html <u>保育士資格等の取得支援事業</u> [同上] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kosodate_gakko/kosodate/kosodatekanrenshiesetsu/8455.html <u>八戸市看護師等修学資金貸与制度</u> [健康部・保健総務課・総務企画グループ] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kosodate_gakko/gakko/hachinohe_shisho_gakukin/8593.html
④経済的支援[八戸市社会福祉協議会] https://www.hachinohe-shakyo.or.jp/service/financial/ 市民向け給付金関係(コロナ関連／ひとり親世帯臨時特別給付金を含む)[八戸市] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/corona/4/index.html <u>遺児等への弔慰金・入学卒業祝金</u> [福祉部・子育て支援課・子育て給付グループ] https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/kosodateshienka/kosodate/2/4007.html

表3. 山形市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①いきいきのびのび子育てガイド[こども未来部・こども未来課] https://www.kosodate-yamagata.jp/wp/wp-content/uploads/guidepdf/guide2020.pdf 児童手当・特例給付[こども未来部・家庭支援課] http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/ninshin/sub2/syussantodoke/2d150jouduteate.html 幼児教育・保育の無償化について[こども未来部・保育育成課] http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kakuka/kosodate/hoikuikusei/sogo/musyoka.html <u>利用者負担第三子無料化</u> 〔「子育てガイド」p.30〕 <u>認可外保育施設利用者負担軽減補助金</u> 〔同上p.39〕 <u>私立幼稚園2歳児就園保育料軽減補助金</u> 〔同上p.28〕 <u>ここにこ子育て支援事業費補助金</u> 〔同上p.29〕 http://www.kosodate-yamagata.jp/wp/wp-content/uploads/guidepdf/guide2020.pdf <u>山形市幼児2人同乗用自転車購入費補助金</u> 〔こども未来部・こども未来課〕 https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shimin/sub5/kosodateshien/a6727df4642bfa1.html
①就学援助制度[教育委員会・学校教育課] http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kyoiku/sub2/chugakko/c4a44shugakuenjo.html 就学援助(新入児童準備金)制度のご案内[同上] http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shimin/sub6/gakko/3ec1esinnnyugakuj02.html <u>放課後児童クラブ保育料補助</u> 〔「子育てガイド」p.45〕 http://www.kosodate-yamagata.jp/wp/wp-content/uploads/guidepdf/guide2020.pdf
③山形県若者定着奨学金返還支援事業[地方創生科][教育委員会・学校教育課] http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shinsaisyoku/sub2/syusyoku/d472wakamonotshogakukin.henkanshien.html
④ひとり親家庭支援[こども未来部・家庭支援課] http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kosodate/sub4/hitorioya/ca1047e439623574.html <u>山形市健やか教育手当</u> 〔同上〕 https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kakuka/kosodate/kodomofukushi/sogo/suokayakouikuteate.html

4. いわき市 (360,598 人、2009.4.1/「第二次いわき市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市 HP の「福祉・子ども」から「児童福祉>手当制度」「子育て>手当・助成」「教育>就学援助」などに入ると関連情報が得られる。なお、いわき市子ども・子育て支援サイト (<http://www.iwaki-kodomokosodate.com/>) からも諸情報にアクセスできる。加えて、出産・子育てに関する各種支援制度や諸情報をまとめた冊子「子どもみらい BOOK」(全 60 頁)もある。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化の情報がある。なお、切れ目のない支援をワンストップで行うネウボラ「おや CoCo」の開設、就学前と学校を連携させたいいわきっ子入学支援(保幼小連携)システムの整備を進めている。

①小中学校に関して、就学援助制度、新入学学用品費の入学前支給の情報が得られる。②高校生等に関して、高校生等就職支援事業等が産業振興部において提供されている。②高校生等及び③大学生等のいわき市奨学資金奨学生とは、区分(1)高校・中等教育学校(後期課程)・専修学校(高等課程)が1人程度で月額2万円、(2)高専が2名程度で月額2万9千円、(3)大学・短大・専修学校(専門課程)が7人程度で月額4万円の、貸与型奨学金制度である。③大学生等に関して、未来を担う若者の定着を図るために、いわき市未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業補助金(50人程度)が設けられている。また、いわき市立病院の医師確保・助産師確保を目的として、医師修学資金貸与制度(4人程度、返還免除あり)及び助産師修学資金貸与制度(1名程度、返還免除あり)がある。

④その他として、社会福祉協議会の経済的援護事業が案内されている。また、「ひとり親家庭等のしおり」(全2頁)には、父子・母子家庭等入学祝金(小学校入学時7千円、中学校入学時9千円)、同奨学資金(高校・高専[1~3年]生に月額5千円分を年2回支給)、災害遺児激励金(就学激励金:義務教育年額4万円、高校等年額8万円/卒業激励金:中学卒業時5万円、高校等卒業時6万円)など、コンパクトに一覧化している。

5. 前橋市 (318,584 人、2009.4.1/「第二期前橋市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市の HP の「子育て・教育」から「子育て>補助・支援」「小学校・中学校>補助・支援」などに入ると関連情報が得られる。加えて、「パパ・ママ子育て応援ブック」(全50頁)があり、妊娠から小・中学生になるまでの諸情報を冊子にまとめている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化などの情報がある。「子育てのための手当」のサイトでは、各種手当のほか、第3子以後の保育所保育料が「無料」になります、幼稚園の入園料・保育料の一部を補助します、私立幼稚園の預かり保育料を補助します、認可外保育施設を利用されている第3子以降の乳幼児の利用料を補助します、幼児2人同

表4. いわき市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
① <u>子どもみらいBOOK</u> [子どもみらい部・子どもみらい課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1533543848411/index.html 児童手当制度について[子どもみらい部・子どもみらい課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1450766893539/index.html 幼児教育・保育の無償化について[子ども未来局子どもみらい部子ども支援課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1563496739665/index.html スタートしました/いわきネウボラおやCoCo[子どもみらい部・子どもしえん課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1506003117060/index.html <u>いわきっ子入学支援(保幼小連携)システム</u> [子どもみらい部・子育てサポートセンター] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1467935232152/index.html
①就学援助制度[教育委員会事務局・学校教育課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1001000004630/index.html 就学援助(入学準備金)の入学前支給のお知らせ[同上] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1001000004630/index.html
② <u>高校生就職支援事業等</u> について[産業振興部・商業労政課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1001000002919/index.html
②③ <u>いわき市奨学資金奨学生</u> について[教育委員会事務局・教育政策課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1543886873415/index.html
③ <u>いわき市未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業補助金</u> について[同上] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1594702453391/index.html <u>医師修学資金貸与制度の利用者募集</u> について[医療センター・総務課総務係] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1550731125566/index.html <u>助産師修学資金貸与制度の利用者募集</u> について[同上] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1550732725015/index.html
④ <u>経済的援護事業</u> [いわき市社会福祉協議会] https://www.iwaki-shakyo.com/jigyoku/keizaiengou.html <u>ひとり親家庭等のしおり</u> [子どもみらい部子ども家庭課] http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1001000005157/simple/hitorioya-siori.pdf

表5. 前橋市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
① <u>パパ・ママ子育て応援ブック</u> [福祉部・子育て支援課] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/2/6/2/12149.html <u>子育てのための手当</u> [同上] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/2/6/2/12094.html 児童手当についてご案内します[同上・子育て支援少子化対策室] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/2/6/2/12095.html 幼児教育・保育の無償化についてご案内[福祉部・子育て施設課] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/5/2/19310.html
①就学援助制度について[教育委員会事務局・学校教育課] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/3/8/10994.html 新入学児童生徒学用品費の入学前支給に関するお知らせ[同上] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/3/8/17693.html
② <u>前橋市奨学資金制度</u> について[同上] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/3/8/10993.html
③ <u>学費に係る各種減免制度</u> について[公立大学法人前橋工科大学] https://www.maebashi-it.ac.jp/about/post_157.html 群馬県で進めている介護人材確保対策について[福祉部・長寿包括ケア課] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/2/2/18778.html
④ <u>ひとり親家庭</u> になったとき[福祉部・子育て支援課] https://www.city.maebashi.gunma.jp/kosodate_kyoiku/2/6/1/12118.html <u>まえばしひとり親家庭支援ブック</u> [同上] https://www.city.maebashi.gunma.jp/material/files/group/35/zentai_hitorioyakateishien.pdf

乗用自転車購入費の一部を助成します、といった案内情報を一括している。

①小中学校に関して、就学援助、新入学学用品費の入学前支給の情報が得られる。②高校生等の前橋市奨学資金制度とは、経済的な理由で高校等に就学困難な者を対象とした貸与型奨学金であり、国公立校就学が月額1万2千円、私立校就学が月額1万8千円となっている。③大学生等に関して、公立大学法人前橋工科大学では前橋市出身入学者特待生（大学入試センター試験の成績[対象科目の全て]が全国平均以上、半額免除）及び市内入学者入学者料減免（半額免除）が用意されている。なお、福祉部長寿包括ケア課から群馬県の介護人材確保対策についての案内がある。

④その他として、生活福祉資金（群馬県社会福祉協議会）の案内がある。ひとり親家庭に関しては、「まえばしひとり親家庭支援ブック」（全51頁）が作成されている。

6. 川口市 (578,112人、2018.4.1/「川口市児童、高齢者及び障害者に対する虐待の防止等に関する条例」2013、「第2期川口市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市HPの「子育て・学校」から「子育てへの支援・給付」>子どもが生まれたら「保育所・幼稚園」>幼児教育・保育の無償化について「川口市教育委員会」>相談・手続き関係等へ入ると関連情報が得られる。また、育児を応援する行政サービスガイド「川口市ママフレ」(<https://kawaguchi-city.mamafre.jp/>)からも諸情報にアクセスできる。加えて、「子育てガイドブック」（全54頁）も出されている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化に加えて、国の特別定額給付金（10万円）の基準日（2020.4.27）以降に住民登録した新生児を対象に3万円を給付する川口市新生児特別給付金の案内がある。

①小中学校に関して、就学援助制度が案内されている。②高校生等にある川口市立高等学校教育支援基金とは、同高校の生徒に対する(1)給付型奨学金（高校在学時の支援[予備校の夏期講習受講費用]、大学進学時の支援[医学部進学100万円、その他の学部30万円]）、(2)留学補助事業（米国オハイオ州の提携高校への長期留学費用の一部補助）にあてる基金である。②高校生等及び③大学生等の川口市奨学資金貸付制度とは、(1)高校・高専・専修学校（高等課程）の場合は入学一時金：公立18万円以内・私立30万円以内、修学金：月額1万2千円以内、(2)大学・短大・専修学校（専門課程）の場合は入学一時金：公立36万円以内・私立50万円以内、修学金：月額2万4千円を貸付する制度である。③大学生等に関して、川口市内医療機関等において看護師または保健師・助産師として就業を希望する学生に対する川口市看護学生等奨学金がある（月額3万円、3年間で108万円、返還免除あり）。

④その他として、生活福祉資金貸付制度が案内されている。また、種々の制度を一覧にした「川口市ひとり親家庭ガイドブック」（全12頁）が作成されている。

7. 柏市 (380,963人、2008.4.1/「柏市子どもの貧困対策推進計画」2017-21)、「第二期柏市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市HPの「育児・子育て」をクリックすると、こどもをはぐくむ子育てサイト「はぐはぐ柏」(<http://www.city.kashiwa.lg.jp/living/haguhagu/index.html>)が自動的に開き、「手当・助成」の項から関連情報が得られる。また、市HPの「ホーム」>入園・入学から「認定子ども園・幼稚園・保育園など」「小学校・中学校・

表6. 川口市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①子育てガイドブック[子ども育成課・育成係] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/kosodate_gakkou/kosodatehenoshien_guidebook/10865.html 児童手当について[子ども育成課・給付係] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01080/020/5/2/4123.html 川口市新生児特別給付金について[子ども育成課・新生児特別給付金担当] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01080/020/5/2/32444.html 保護者の皆様へ(幼児教育・保育の無償化のご案内) [保育入所課・川口市幼児教育無償化事務センター] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01080/050/youzkyouikuhoikunomusyoutka/28861.html
①就学援助[教育局・指導課・庶務係] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/kosodate_gakkou/kyoikuinkai/5/19783.html
②川口市立高等学校教育支援基金[川口市立高等学校・事務室] http://kawaguchicity-hs.ed.jp/fund/
③川口市奨学資金貸付制度[教育局・庶務課・庶務係] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/recruit/24334.html
④川口市看護学生等奨学金[川口市立看護専門学校] https://www.kawaguchi-kango.jp/application/scholarship/scholarship-kawaguchishi/
④川口市福祉資金貸付制度のご案内[福祉総務課] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01070/010/hukusisikinn/3187.html 川口市ひとり親ガイドブック[子ども部・子ども育成課] https://www.city.kawaguchi.lg.jp/material/files/group/46/hitorioyaguidebook.pdf

高校」に進んで関連情報に辿り着くこともできる。
他に、「かしわこそだてハンドブック」を日本語・やさしいほんご・英語・中国語・韓国語で作成・公開している。

①就学前に関しては、児童手当及び子育て世帯への臨時特別給付金、幼児教育・保育の無償化を案内している。かしわ新生児特別給付金とは、国の特別定額給付金の対象外となる新生児を対象に一律 10 万円を支給する市独自の措置である。

①小中学校に関しては、就学援助制度（入学準備金を含む）の案内がある。②高校生等に関しては、市独自の制度ではないが、進学にかかわる教育費の情報提供において、中学校を卒業されるかた（卒業されたかた）、高等学校等を卒業されるかた（卒業されたかた）、公的機関の奨学金や貸付、その他の機関の奨学金や貸付に係る情報を簡略に紹介している。③大学生等に関しては、保育士・保育教諭のための支援事業において、千葉県保育士修学資金等貸付事業などを紹介している。

④その他として、柏市社会福祉協議会の福祉資金貸付制度が案内されている。ひとり親家庭に係る諸制度については、「ひとり親家庭サポートガイド」（全 32 頁）において紹介されている。

表7. 柏市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①かしわこそだてハンドブック[子育て支援課] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070900/p051840.html 向外国語版(英語・中国語・韓国語・やさしいほんご)[同上] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070900/p055392.html 児童手当[こども福祉課・児童手当子ども医療費給付窓口] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070400/jidouteate.html 令和2年度子育て世帯への臨時特別給付金が支給されます[こども福祉課] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070400/r2nenkosodaterinjtkubetukyufuhtml <u>かしわ新生児特別給付金(新生児一人につき10万円給付)について</u> [こども部・子育て支援課・柏市かしわ新生児特別給付金コールセンター] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070900/p056239.html 幼児教育・保育の無償化[保育運営課・施設利用給付班] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070800/p048619.html
①就学援助制度[学校教育課・学校教育課] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/270100/p003812b.html
②進学にかかる教育費の情報提供[こども福祉課] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070400/p051962.html
③保育士・保育教諭のための支援事業[保育運営課・企画運営担当] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070800/p042658.html
④福祉資金貸付[柏市社会福祉協議会] http://kashiwa-shakyo.com/publics/index/111/ <u>ひとり親家庭サポートガイド</u> [こども部・こども福祉課] http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070400/p050885_d/fil/sapo-toR2.pdf

8. 富山市 (420,804 人、2005.4.1/「第2期富山市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市 HP の「市民のみなさま」の窓口から「福祉」ないし「教育」に進むと関連情報が得られる。また、「子育て支援ガイドブック」（全 60 頁）にも掲載されている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての情報がある。

①小中学校に関しては、就学援助、新入学用品費の入学前支給の案内がある。②高校生等の海外留学奨励事業補助金とは、出発時に高校・中等教育学校（後期課程）・高専（1～3年）生の5名を対象に、海外の高校で半年以上の留学や語学研修を行うための補助金である（2020年度は事業中止）。②高校生等及び③大学生等の奨学資金は、(1)私立高校生（専攻科除く）で授業料と国の高等学校等就学支援金との差額（自己負担）分の給与（限度額・所得要件あり）、(2)大学（大学院含む）・短大・専修学校ないし高専・高校専攻科を対象に月額1万5千円～4万7千円の貸与、というものである。

④その他として、富山市社会福祉協議会による生活福祉資金貸付事業の情報がある。また、「富山市ひとり親家庭応援ガイド」（リーフレット）を用意している。

表8. 富山市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①富山市子育て支援ガイドブック[富山市] https://www.city.toyama.toyama.jp/kodomokateibu/kodomosienka/kosodateshengaido.html 児童手当を受ける[こども家庭部・こども福祉課] https://www.city.toyama.toyama.jp/kodomokateibu/kodomohukusi/jidouteateoukeru.html 幼児教育・保育の無償化[こども家庭部・こども保育課] https://www.city.toyama.toyama.jp/kodomokateibu/kodomohoku/musyyouka.html
①学用品費などの援助[教育委員会・学校教育課] https://www.city.toyama.toyama.jp/kyoikuinkai/gakkokyoikuka/gakuyohinnadonoenjo.html 新入学用品費(入学前支給)[同上] https://www.city.toyama.toyama.jp/kyoikuinkai/gakkokyoikuka/sinnyuugaku/gakuyouhinhi.html
②海外留学奨励事業補助金について[同上] https://www.city.toyama.toyama.jp/kyoikuinkai/gakkokyoikuka/kaigairyuugaku_2.html
②③奨学資金について[教育委員会・学校教育課] https://www.city.toyama.toyama.jp/kyoikuinkai/gakkokyoikuka/shogakushikin.html
④生活福祉資金貸付事業[富山市社会福祉協議会] http://www.toyamacity-shakyo.jp/?tid=100049 2020富山市ひとり親家庭応援ガイド[こども福祉課] https://www.city.toyama.toyama.jp/data/open/cnt/3/15212/1/hitoriyogaido.pdf?20201125143622

9. 甲府市 (193,125 人、2019.4.1/「甲府市子ども未来応援条例」2020、「甲府市子ども未来プラン」2018、「第2期子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市 HP の「健康・福祉・子育て>子育て>子育て手当」「教育・文化・スポーツ>教育>就学」などで関連情報が入手できる。「甲府市子育てガイドブック」（全 44 頁）が出されており、こちらからも情報が得られる。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての情報が得られる。加えて、国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた子どもを対象に10万円を支給するこうふ赤ちゃん応援給付金、長期化するコロナ禍での子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するために0～18歳の子ども一人につき1万円を支給する子ども応援給付金が案内されている。

①小中学校に関しては、就学援助及び入学準備金(入学前支給)が案内されている。②高校生等に関しては特に情報がみあたらない。③大学生等に関して、市立甲府商科専門学校の入学料減額措置がある(一般19万円に対して甲府市内在住者10万円)。

④その他として、生活福祉資金の情報があある。また、甲府市ファミリー・サポート・センター利用料助成(約半額)、ひとり親家庭等小中学校入学祝金(小学校5千円、中学校1万円)などを簡潔にまとめた「ひとり親家庭のために」(全2頁)をアップしている。

10. 豊橋市 (352,982人、2009.4.1/「第2期豊橋市子ども・子育て応援プラン」2020-24)

市HPの「健康・福祉>子育て」「教育・文化>学校教育」で関連情報が入手できる。また、便利ガイドにある「子育て」ないし「入園・入学」から進むこともできる。諸情報を掲載した「豊橋子育て情報ハンドブック」を作成しており、0～3歳版(全38頁)は乳児家庭全戸訪問(こんにちは赤ちゃん訪問)時に、4歳～版(全34頁)は3歳児健康診査時に手渡すとともに、ウェブ上にもアップしている。同ハンドブックには、妊娠から高校生までに至る諸情報を月齢・年齢を追って項目別に配列し一覧できる「子育てカレンダー」が付いており、便利である。また、豊橋子育て支援情報ポータルサイト「育なび」(<https://www.city.toyohashi.lg.jp/ikunavi/>)がある。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての案内がある。電動アシスト付きの三人乗り自転車貸出(月額1千円)制度が案内されている(2021年2月まで全てが貸出中・順番待ち)。

①小中学校に関しては、就学援助制度が日本語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・英語で案内されている。民営児童クラブ利用料助成には、(1)母子父子世帯等利用料助成(生活保護世帯、市民税非課税の母子父子世帯:8月は上限月額1万円、他は7千円)、(2)きょうだい利用料助成(2人目:8月は上限月額3千円、他は2千円/3人目以降:同7千円、5千円)の2種がある。②高校生等に関しては、私立学校授業料補助金(私立高校、専修学校高等課程、専修学校一般課程・各種学校の理容師などの養成課程:国の就学支援金や愛知県の私立学校授業料軽減補助金と授業料との差額補助[年収区分により補助金額は相違])と私立高等学校等学納金特別補助金(同:コロナ禍における経済的支援として生徒一人あたり一律5千円)の案内がある。③大学生等に関しては、経済的な理由で修学困難な大学・短大・専門学校生に対する給付型の豊橋市未来応援奨学金(市

表9. 甲府市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①甲府市子育てガイドブック[子ども未来総室・子育て支援課・子育て支援係] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jidoikuse/kenko/kosodate/shien/documents/zenpage.pdf 児童手当[子ども未来総室・子育て支援課・子育て支援係] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jidoikuse/kenko/kosodate/teate/jido.html <u>こうふ赤ちゃん応援給付金</u> について[同上] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jidoikuse/baby-cheering.html <u>子ども応援給付金</u> について[同上] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jidoikuse/child-cheering.html 幼児教育・保育の無償化について[子ども未来総室・子ども保育課・子ども保育係] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jidohoiku/musyuka.html
①小中学校就学援助制度[教育総室・学事課・保健給食係] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/gakuji/kyoiku/kyoiku/shugaku/enjoseido.html 就学援助(入学準備費)の入学前支給について[同上] https://www.city.kofu.yamanashi.jp/gakuji/nyugakumae.html
③入学料(減額)[甲府市立甲府商科専門学校] http://www.kcc.ac.jp/information/
④生活福祉資金[甲府市社会福祉協議会] https://www.kofu-syakyo.or.jp/kashituke/seikastu.htm <u>ひとり親家庭のために</u> [子育て支援課・子ども相談センター] https://www.city.kofuyamanashi.jp/jidoikuse/kenko/kosodate/shien/documents/12.pdf

表10. 豊橋市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①豊橋子育て情報ハンドブック[子ども未来部・子ども未来政策課] 0～3歳版 https://www.city.toyohashi.lg.jp/secure/22666/handbook0-3.pdf 4歳～版 https://www.city.toyohashi.lg.jp/secure/22666/handbook4-.pdf 児童手当制度[こども未来部・こども家庭課] https://www.city.toyohashi.lg.jp/17887.htm <u>三人乗り自転車貸出</u> について[こども未来部・保育課] https://www.city.toyohashi.lg.jp/17955.htm 幼児教育・保育の無償化について[同上] https://www.city.toyohashi.lg.jp/33903.htm
①就学援助について[教育部・学校教育課] <u>日本語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・英語</u> https://www.city.toyohashi.lg.jp/17475.htm <u>民営児童クラブ利用料助成のお知らせ</u> [こども未来部・こども家庭課・放課後児童対策グループ] https://www.city.toyohashi.lg.jp/40476.htm
②令和2年度 <u>私立学校授業料補助金</u> [教育部・教育政策課] https://www.city.toyohashi.lg.jp/17195.htm <u>私立高等学校等学納金特別補助金</u> [同上] https://www.city.toyohashi.lg.jp/44840.htm
③ <u>豊橋市未来応援奨学金</u> [教育委員会・教育政策課・政策グループ] https://www.city.toyohashi.lg.jp/41813.htm チラシ https://www.city.toyohashi.lg.jp/secure/73379/R2oshirase.pdf
④資金貸付の貸付など[豊橋市社会福祉協議会] http://toyohashi-shakyo.or.jp/wordpress/shakyo/soudan/shikin <u>ひとり親家庭支援</u> [こども未来部・こども家庭課] https://www.city.toyohashi.lg.jp/17921.htm

民税所得割金額 105,300 円未満、成績等要件あり：12 人、月額 2 万 5 千円など）がある。

④その他として、生活福祉資金の情報があ。また、「ひとり親家庭支援」のサイトにはひとり親家庭の関連情報メニュー項目が一覧になっている。

1.1. 大津市 (323,719 人、2009.4.1/「大津市子どものいじめの防止に関する条例」2013、「大津市子ども・若者支援計画 (第 2 期大津市子ども・子育て支援事業計画)」2020-24)

市 HP の「子育て・教育」から「手当・助成」「保育・幼稚園」「小学校・中学校」「年齢別」などに入ると関連情報が得られる。また、「場面別で探す」から「妊娠・出産・子育て」「学校園」に進んでも入手可能である。パパとママの子育て支援情報誌「大津市父子手帳」(全 100 頁)は、妊娠・出産・育児を

通して子どもの成長・発達を理解しながらパパになっていくサポートブックである。「おおつげんきっこハンドブック」(全 43 頁)は、冊子の副題にもあるように「大津市幼児教育・保育共通カリキュラム家庭向けハンドブック」であり、月齢・年齢別の子どもの成長・発達の特徴と養育・保育の視点が綴られている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化、保育所・認定こども園・幼稚園に通う幼児の副食費免除の案内がある。

①小中学校に関しては、就学援助、新入学用品費の入学前支給の案内がある。②高校生等の大津市奨学生とは、経済的な理由により学資の支弁が困難と認められる高校進学予定者(学業成績・操行ともに良好で健康であるもの 20 人程度)を対象に月額 7 千円を給与する制度である。

④その他として、生活福祉資金の情報があ。また、「ひとり親家庭等への各種支援制度について」のサイトでは関連情報項目が一覧となっている。

表 11. 大津市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①パパとママの子育て支援情報誌「大津市父子手帳」[健康保険部保健所・健康推進課] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/nenrei/0sai/1487116785098.html 児童手当について[福祉子ども部 子ども家庭課] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/teate/jido/1392903368439.html 幼児教育・保育の無償化について[福祉子ども部 保育幼稚園課] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/yoho/hoiku/f/25794.html 保育所、認定こども園、幼稚園に通う児童の副食費免除について[福祉子ども部・保育幼稚園課] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/teate/35722.html おおつげんきっこハンドブック[福祉子ども部幼児政策課/教育委員会] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/yoho/renkei/1517200008400.html ①就学援助費支給の申請について(一般用)[教育委員会・学校教育課] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/school/nyugaku/t/1483592587787.html 就学援助費の新入学用品費(入学準備費)の前倒し支給の申請の手続きについて[同上] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/school/nyugaku/t/35692.html ②大津市奨学生の募集について[同上] https://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/school/nyugaku/t/35075.html ④生活福祉資金貸付事業[大津市社会福祉協議会] https://www.otsu-shakyo.or.jp/advice/welfare-fund-loan/ ひとり親家庭等への各種支援制度について[福祉子ども部・子ども家庭課] https://www.city.otsu.lg.jp/kenko/fukushi_other/oya/1389543931311.html

1.2. 高槻市 (357,438 人、2003.4.1/「第二次高槻市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

高槻市には子ども条例自体はないが、「子どもに笑顔と輝きを！子育て 6 つのポイント」(2012、市教育委員会/副題「己育て、個育て、こう育て～子ども権利条約とともに～」)が人権学習資料として作成されている。市 HP の「暮らしの情報>子育て・教育」に進むと、関連情報が得られる。また、「WAI WAI カフェ(高槻市子育て情報)」(<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/waiwaicafe/>)があり、そちらからもアクセスできる。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての情報が得られる。児童手当については、「父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している者に支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な成長に資することを目的としています」との趣旨を掲載した上で、「受給者には、児童手当をその趣旨にしたがって用いなければならないという責務があることが法律上定められています」、「お子さんの健全な育ちの

表 12. 高槻市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①子どもに笑顔と輝きを！子育て 6 つのポイント」2012(教育委員会) http://www.city.takatsuki.osaka.jp/30rwebBrowse/material/files/group/102/zinkenkakusyuusyuisyoyu.pdf 児童手当[子ども未来部・子ども育成課] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kurashi/kosodatekyoiku/shus-san/jidoutate.html 幼児教育・保育無償化に関するご案内[子ども未来部・保育幼稚園事業課] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kurashi/kosodatekyoiku/kuj/1563275085001.html ①「子育て世帯応援券」(商品券)の配布について[子育て世帯応援券事務局] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kakuka/kodomo/kosodat/oshirase/1599118954365.html ①就学援助制度(申請期間延長)[教育委員会事務局・保健給食課] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kurashi/kosodatekyoiku/syochugakko/149569255557.html 就学援助制度～入学前に受け取れる「小学校入学準備金」～[同上] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kakuka/kyoiku/hokenkyu/oshirase/1544162313761.html ②③奨学金制度(高槻市奨学金・その他の奨学金)[教育委員会事務局・保健給食課] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kurashi/kosodatekyoiku/shogakukin/1327899263284.html ④貸付事業[高槻市社会福祉協議会] http://www.ta-city-shakyo.com/loan.html ひとり親家庭等の支援[高槻市] http://www.city.takatsuki.osaka.jp/scene/ninshin/ikui/hitorioyashien/

ため、その将来を考えて有効に用いていただきますようよろしくお願いいたします」と朱書きされている。なお、⑩就学前及び⑪小中学校として、コロナ禍の影響を受けた飲食店や小規模店舗を支援するとともに、中学生までの子どもがいる世帯への生活支援を目的に、「子育て世帯応援券」（5千円商品券）の配布が市独自でなされている。

⑪小中学校に関して、就学援助、新入学学用品費の入学前支給が案内されている。⑫高校生等及び⑬大学生等に関して、高槻市奨学金（貸与月額が高校・高専・専修学校高等課程：国公立7千円・私立1万円、大学・短大・専修学校専門課程：同1万1千円、1万4千円）がある。

⑭その他として、貸付事業として大阪府生活福祉資金の情報があ。また、「ひとり親家庭等の支援」サイトでは関連情報項目が一覧になっている。

13. 寝屋川市（237,518人、2019.4.1/「第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画」2020-24）

市HPの「暮らし>ライフイベントで探す」から「子育て」「入園・入学」に進むか、「暮らし>項目別で探す」から「健康・福祉」「教育」に進むと、関連情報が得られる。また、関連情報が収録された寝屋川子育て情報誌「ねやがわ子育てナビ」（全74頁）が作成されている。加えて、育児を応援する行政サービスガイド「ねやがわ子育てナビ」（<https://neyagawa-city.mamafre.jp/>）もあり、「あずける」「おかね」などの区分に関連情報の見出しが列記されている。

⑩就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化などの案内がある。「ねやがわ☆子育て応援クーポン」とは、市の子育て支援サービス等をより多くの人に体験し知ってもらえるよう、2017年度から交付されている（2016年4月1日以降生まれの子ども一人に一冊 [500ポイント×10枚、200ポイント×25枚、お楽しみ券4枚]、子育て支援サービス等に対する支払いに3歳になる年度末まで使用可能）。また、出産予定2か月前から生後6か月以内の乳児がいる家庭で親族などの支援がなく日常生活に支障をきたしている家庭への育児援助・家事援助ヘルパー派遣の支援もある。

⑪小中学校に関して、就学援助などが案内されている。⑫高校生等及び⑬大学生等に関して、国や府の制度の案内はあるが、独自の奨学金制度はない。

⑭その他として、福祉資金貸付制度の案内がある。また、「ねやがわ子育てナビ」の一項目にある「ひとり親家庭のために」（全4頁）が単独でアップされており、検索するとヒットする。

14. 尼崎市（462,647人、2009.4.1/「尼崎市子どもの育ち支援条例」2009、「第4期尼崎市次世代育成支援対策推進行動計画及び第2期尼崎市子ども・子育て支援事業計画」2020-24）

市HPの「暮らし・手続き>子育て」または「学び・文化・スポーツ>学校教育」で関連情報が得られる。また、尼崎市の子育て応援サイト「あまっこいきいきナビ」（<https://amagasaki-city.mamafre.jp/>）を運営しており、そちらからもアクセスできる。加えて、子育てに関する制度や手続きなどの情報を掲載した「あまっこ子育てハンドブック」（全37頁）を作成し、「こんにちは赤ちゃん事業」（生後2か月頃の赤ちゃんを保育士が訪問する事業）の際に、子どもの成長発達を掲載し乳幼児健診時の健康教育等で使用する「あまっこ元気ブック」（全74頁）とともに手渡している。

⑩就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化などの案内がある。

表13. 寝屋川市

⑩就学前、⑪小中学生、⑫高校生等(中卒後)、⑬大学生等(高卒後)、⑭その他
⑩寝屋川市子育て情報誌「ねやがわ子育てナビ」[子ども部子育て支援課] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/103/navi.pdf 児童手当について[こども部・こどもを守る課(手当担当)] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization_list/kodomo/kodomowomamoruka/kodomotanbou/jidouate/1455857318397.html
ねやがわ☆子育てスタート応援クーポン[子育て支援課(庶務・予防接種・母子保健担当)] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization_list/kodomo/kosodatesienka/1503457197226.html 育児援助・家事援助ヘルパーを派遣します[同上] http://www.city.neyagawa.osaka.jp/kurashi/life_event/kosodate/kosodatesien/1378343545153.html 幼児教育・保育の無償化[こども部保育課] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization_list/kodomo/hoikuka/155934541823.html
⑪就学援助制度の案内(10月からのお知らせ)[教育政策総務課] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization_list/kyoiku/gakkokyoiku/kyoikusumu/syugakuenjo/1802736047960.html
⑫高校生・大学生に対する奨学金制度[同上] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization_list/kyoiku/gakkokyoiku/kyoikusumu/question/1379480111940.html
⑬生活福祉資金貸付[寝屋川市社会福祉協議会] http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/fukushi.html#con04 ひとり親家庭のために[子ども部子育て支援課] https://www.city.neyagawa.osaka.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/103/navi_08.pdf

小中学校)に関して、就学援助、新入学学用品費の入学前支給などの案内がある。他に、コロナ禍における支援として臨時休校期間中の「あまっ子応援券」の独自施策がある。②高校生等)に関しては、特に情報がみあたらない。③大学生等)に関して、尼崎市神崎製紙育英資金奨学生 (給付型奨学金、大学生5人程度、選考試験あり、月額3万円)、尼崎市澤水育英資金奨学生 (給付型奨学金、大学院修士課程生2人程度、選考試験あり、月額3万円)、産業技術短期大学の特待生制度 (授業料等免除、選考試験あり)の情報があ

④その他)として、生活福祉資金貸付事業の案内されている。また、ひとり親家庭支援のサイトでは関連情報項目を列記している。

15. 奈良市 (366,196人、2002.4.1/「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」2014、「奈良市子どもの豊かな未来応援プラン」2017、「第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市HPの「助成・支援>子育て」ないし「小・中学校、高等学校」に進むと、関連情報が得られる。また、トップページの「子育て・教育」をクリックすると奈良市の子育ておうえんサイト「子育て@なら」(<https://www.city.nara.lg.jp/site/kosodate/>)に繋がって、諸情報にアクセスできるようになっている。加えて、奈良市の子育て支援情報を収録した「なら子育て情報ブック」(全61頁)をアップしている。

①就学前)に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化について案内されている。また、奈良県社会福祉協議会が実施する支援事業を受けて、奈良市社会福祉協議会が「3人乗り自転車貸出事業」を行っている。

①小中学校)に関して、就学援助、新入学学用品費の入学前支給の案内がある。②高校生等)に関しては、奈良県・同教育委員会作成の資料「高校生等への修学支援」を転載している。③大学生等)に関しては、特に情報がみあたらない。

④その他)として、生活福祉資金貸付制度の案内がある。また、ひとり親家庭用の「サポートガイドブック」(全24頁)をアップしている。

16. 松江市 (206,230人、2018.4.1/「第2期松江市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市HPの「人生の出来事から探す」から「子育て」「入学・教育」、「暮らしのガイドから探す」から「教育・子育て」に進むと、関連情報が得られる。また、育児を応援する行政サービスガイド「ママフレ」(<https://matsue-city.mamafre.jp>)からも諸情報にアクセスできる。

①就学前)に関して、児童手当、幼児教育・保育の無償化の情報がある。

①小中学校)に関して、就学援助についてコロナ禍で収入が減少した世帯についても審査可能であること

表14. 尼崎市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①あまっ子育てハンドブック[こども青少年局・こども福祉課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/_res/projects/default/project/_page/001/006/960/R2handbook.pdf
あまっ子元氣ブック[健康福祉局・保健部・健康増進課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/_res/projects/default/project/_page/001/002/961/R2amakkogennkibook.pdf
児童手当制度のご案内[こども青少年局・こども福祉課(児童手当担当)] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/kosodate/047jidouteate/047idou_anna.html
幼児教育・保育の無償化について[こども青少年局・保育児童部・保育企画課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/kosodate/1016436/index.html
①就学援助のお知らせ[教育委員会事務局・学校教育部・学事課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/primary/100shuen.html
小学校新入学学用品費の入学前支給の申請について[同上] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/primary/1013135.html
あまっ子お弁当クーポン事業の実施について[こども青少年部・こども青少年課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/kodomo_sesaku/1021271.html
③尼崎市神崎製紙育英資金奨学生の募集について[総務局・企画管理課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/high/019syougaku/019kanzaki.html
尼崎市澤水育英資金奨学生の募集について[同上] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/high/019syougaku/019sawamizu.html
産業技術短期大学の特待生制度[経済環境局・経済部・地域産業課] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/high/068tokutaisei/068tokutaisei3.html
④生活福祉資金貸付制度[尼崎市社会福祉協議会] http://amasyakyo.jp/consultation/seikatsufukushisikin/
ひとり親家庭支援[尼崎市] https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/kosodate/single/index.html

表15. 奈良市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①児童手当[子ども育成課・認定給付係] https://www.city.nara.lg.jp/site/kosodate/9367.html#jidouteate
幼児教育・保育の無償化について[保育所・幼稚園課] https://www.city.nara.lg.jp/site/kosodate/1282.html
③人乗り自転車貸出事業[奈良市社会福祉協議会] http://www.narashi-shakyo.com/pdf/jitenshatirasi2.pdf
①就学援助制度[教育総務課] https://www.city.nara.lg.jp/site/kosodate/9087.html
就学援助制度による「新入学準備金」入学前支給[同上] https://www.city.nara.lg.jp/site/kosodate/10621.html
②令和2年度 高校生等への修学支援[奈良県・奈良県教育委員会] https://www.city.nara.lg.jp/uploaded/attachment/105769.pdf
④コロナ禍による休業や失業で生活資金にお悩みの皆様へ[奈良市社会福祉協議会] http://www.narashi-shakyo.com/html/koronakasituke.html
ひとり親家庭「サポートガイドブック」[子ども未来部・子ども育成課] https://www.city.nara.lg.jp/uploaded/attachment/31366.pdf

4千円、大学〔自宅通学〕4万3千円、大学〔自宅外通学〕4万7千円、専修学校4万7千円／卒業後に松江市居住者に半額免除あり）が、**③大学生等**に関して松江市高井奨学金（高専（4～5年・専攻科）・大学生1人、給与月額：自宅通学1万7千円、自宅外通学1万9千円）の情報があ

④その他として、県社会福祉協議会の生活福祉資金のリンクが張られている。また、「ひとり親の方へ」のサイトでは関連情報項目を列記している。

17. 福山市 (374,517人、1998.4.1／「福山市子ども及び妊婦を受動喫煙から守る条例」2018、「福山市ネウボラ事業計画（第二期子ども子育て支援事業計画）」2020-24)

福山市では、2017年に妊娠から子育てまでの切れ目のない支援のために総合相談窓口として福山ネウボラ「あのね」（あなたのネウボラ）を立ち上げている。そして、2019年には「福山市子どもの健やかな成長を支援する施策の基本的な考え方」を公表し、第二期子ども子育て支援事業計画 2020-24 を「福山市ネウボラ事業計画」と命名している。関連情報は、市HPの「暮らしの情報>ライフイベント」から「妊娠・出産」「子育て」に、「暮らしの情報>カテゴリーメニュー」から「福祉」「子ども」「教育・文化・生涯学習（講座）・スポーツ」に進むと得られる。また、福山市子育て支援サイト「福山ネウボラ」（<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kosodate/>）が運用されており、諸情報にアクセスできる。加えて、市の子育て関連情報を掲載した「福山ネウボラあんしん子育て応援ガイド2020」（全86頁）をアップしている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化などの情報が得られる。

①小中学校に関して、就学援助、新入学用品の入学前支給などの案内がある。**②高校生等**及び**③大学生等**に関して、誠之奨学金（高校・高専等：貸与月額国公立1万円、私立2万円）及び福山市奨学資金（大学・短大・大学校等：貸与月額国公立4万円、私立6万円）の情報があ

④その他として、生活福祉資金貸付制度の情報があ

18. 松山市 (460,968人、2000.4.1／「松山市子ども育成条例」2004、「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市HPの「ライフイベントから探す」から「子育て」「入園・入学」、「キーワードから探す」から「福祉」「子育て・教育」に進むと、関連情報が得られる。また、松山市子育て情報サイト「子育てをカンガ（エ）ルーカフェ」（<http://kosodate-matsuyama.jp/>）があり、そちらからも諸情報にアクセスできる。加えて、

表16. 松江市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①児童手当[子育て部・子育て支援課] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/kosodate/teate/jidouteate.html 幼児教育・保育の無償化[同上] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/hoiku/youthomusyoku/youthomusyoku.html
①就学援助[教育委員会・学校教育課] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/gakkou/tetsuzukienjo/syugakuerjo.html 新型コロナウイルス感染症の影響による就学援助制度について[同上] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/gakkou/tetsuzukienjo/sh_enryo_r2.html
②③松江市ふるさと奨学金(貸与)[教育委員会・教育総務課] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/shougakukin/
③松江市高井奨学金[同上] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/shougakukin/index.data/h31t-hyoshi.pdf
④生活福祉資金(外部リンク)[松江市社会福祉協議会] http://www.shakyou-matsue.jp/money/index.html ひとり親の方へ[子育て部・子育て支援センター／子育て政策課／子育て支援課] http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/kosodate/shien/hitorioya.html

表17. 福山市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①福山ネウボラあんしん子育て応援ガイド2020[保健福祉局・ネウボラ推進部] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/attachment/169147.pdf 児童手当制度の概要について[ネウボラ推進課] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kosodate/413.html 幼児教育・保育の無償化[保育施設課] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/hoikushisetsu/194919.html
①就学援助の申請[教育委員会学事課] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kosodate/174033.html 就学援助「入学準備費(新小学1年生)」の入学前支給について[同上] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kosodate/167300.html
②③福山市奨学資金・誠之奨学金奨学生の募集について[同上] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/koho-detail02/koho-202006/149178.html
④生活福祉資金貸付制度[福山市社会福祉協議会] https://www.f-shakyo.net/s5-02.html ひとり親の人[ネウボラ推進課] http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kosodate/list628.html

表18. 松山市

①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他
①まつやま子育て応援ブックまつこ2020[子育て支援課] http://www.conet-ehime.or.jp/tu-shin/matutoko/index.html 児童手当[子育て支援課・児童手当担当] https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/fukushi/jido/jidouteate.html 幼児教育・保育の無償化に関する保護者向けの情報[保育・幼稚園課] https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kosodate/boshi/yo-uj-hoikumusyoku/musyokuzayuhou.html
①就学援助[学校教育課] http://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kosodate/gakkokyoiku/syugakuenjyo.html
③松山市奨学生のご案内[同上] https://www.city.matsuyama.ehime.jp/smph/kurashi/kosodate/gakkokyoiku/syugaku/syogakukin-annai.html 進学するならマツヤマ[シティプロモーション推進課] https://matsuyama-kurashi.com/guidebook/pdf/juguide_highschool.pdf
④資金貸付事業[松山市社会福祉協議会] https://www.matsuyama-wel.jp/page0136.html ひとり親家庭のしおり[子育て支援課] https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/fukushi/hitorioya/hitorioyasioni.files/R2hitorioyakeiteisiori.pdf

子育てに役立つ情報をまとめた「まつやま子育て応援ブックまつトコ 2020」(全 100 頁)がアップされている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての情報が得られる。

①小中学校に関して、就学援助(入学準備金を含む)などが案内されている。②高校生等に関しての情報は、特にみあたらない。③大学生等に関して、松山市奨学金(大学・短大生約 80 人程度、貸与額: 県内進学者は入学支度金 30 万円・奨学金月額 3 万円、県外進学者は同じく 50 万円・5 万円)の案内がある。他に、高校生・保護者向けの松山進学ガイドブック「進学するならマツヤマ」がアップされている。

④その他として資金貸付事業の情報があるほか、「ひとり親家庭のしおり」(全 32 頁)が作成公開されている。

19. 長崎市 (438,724 人、1997.4.1/「第 2 期長崎市子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市 HP の「トップページ>子育て・学び」または「トップページ>人生のできごと>子育て」「学校」に進むと関連情報が得られる。また、長崎市子育て応援情報サイト「イーカオ e-Kao」(<https://ekao-ng.jp>)からも諸情報にアクセスできる。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての情報が得られる。他に、①就学前からの子育て費の支援として、軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助制度、乳幼児インフルエンザ予防接種費用の一部助成、子育て住まいづくり支援費補助金(多子世帯・3 世代同居など)が案内されている。

①小中学校に関して、就学援助(新入学用品費の事前支給を含む)などが案内されている。②高校生等に関して、新型コロナウイルス感染症等の影響による貸与型奨学生の随時募集(高校・中等学校後期課程・高専・専修学校高等課程など: 貸与月額 1 万円)が案内されている。③大学生等の奨学金に対する返還支援等制度については、長崎市の独自制度の案内ではなく、長崎県や県社会福祉協議会の関連制度を一覧にしたものである。

④その他として福祉資金制度の情報がある。また、「ひとり親家庭の手当や制度」のサイトでは関連サービスの項目が列記されている。

20. 宮崎市 (300,068 人、1998.4.1/「第二期子ども・子育て支援事業計画」2020-24)

市 HP の「子育て・教育」に直接入るか、「人生のできごとから探す」から「子育て」「教育」に進むと、関連情報が得られる。また、育児を応援する行政サービスガイド「子育てナビ」(<https://miyazaki-city.mamafre.jp>)からもアクセスできる。加えて、諸情報を掲載した「宮崎市子育て情報誌」(全 78 頁)がアップされている。

①就学前に関しては、児童手当、幼児教育・保育の無償化についての情報が得られる。

①小中学校に関して、就学援助(新入学用品費の入学前支給を含む)が案内されている。②高校生等及び③大学生等に関しては、特に情報はみあたらない。

④その他として、生活福祉資金貸付の情報がある。また、関連情報を収録した「母子・父子・寡婦のしおり」(全 42 頁)を作成している。

表 19. 長崎市

<p>①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他</p> <p>①児童手当・特別給付[子ども・子育て支援課] https://ekao-ng.jp/know/teat/ 幼児教育・保育の無償化について[子ども部・幼児課] https://ekao-ng.jp/yojikoikuhoikunomushoka/</p> <p>①②軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助制度[子ども健康課] https://ekao-ng.jp/know/hochoukihojo/ 【任意接種】乳幼児インフルエンザ予防接種費用の一部助成について[同上] https://ekao-ng.jp/know/【任意接種】乳幼児インフルエンザ予防接種費用/ 子育て住まいづくり支援費補助金[まちづくり部・住宅課] https://ekao-ng.jp/know/kosodatesumaidukuri-hojyokin/</p> <p>①令和 2 年度 就学援助制度のお知らせ[教育委員会教育総務部・総務課] https://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/gakkoshien/ed/syuugakuenzyo-30nendo.html</p> <p>②新型コロナウイルス感染症等の影響による貸与型奨学生の随時募集について[同上] https://www.city.nagasaki.lg.jp/kosodate/520000/524000/p034631.html</p> <p>③奨学金に対する返還支援等制度について[商工部・産業雇用政策課] https://www.city.nagasaki.lg.jp/jigy/340000/341000/p033477.html</p> <p>④福祉資金貸付[長崎市社会福祉協議会] http://www.nagasaki-shi-shakyou.or.jp/modules/tiny0/index.php?id=11&tmid=9 ひとり親家庭の手当や助成[長崎市] https://ekao-ng.jp/know/treatment-medical/</p>
--

表 20. 宮崎市

<p>①就学前、①小中学生、②高校生等(中卒後)、③大学生等(高卒後)、④その他</p> <p>①宮崎市子育て情報誌[子育て支援課] https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/education/support/support/1847.html 児童手当[保育幼稚園課] https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/education/allowance/362.html 幼児教育・保育の無償化について[保育幼稚園課] https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/education/nursery/203265.html</p> <p>①小学校・中学校の就学援助費[教育委員会・学校教育課] https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/education/allowance/7571.html</p> <p>④生活福祉資金の貸付事業(県社協より受託)[宮崎市社会福祉協議会] https://www.my-shakyo.jp/ 母子・父子・寡婦のしおり[福祉部・子ども未来局・子育て支援課] https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/fs/3/5/9/6/5/2/_/359652.pdf</p>
--

松江市、福山市、松山市、長崎市)、給付型奨金・補助金(函館市、富山市、豊橋市、大津市、尼崎市、松江市)、特定職種の奨学資金(八戸市、いわき市、川口市)、奨学金返還支援事業(山形市、いわき市)、市立大学等の特待生・学費減免制度(前橋市、甲府市、尼崎市)、海外留学奨励事業(川口市、富山市)、若者の創業支援事業(函館市)などの案内があった。

第六に、④その他に関わって、ひとり親家庭の支援について、約半数の対象市が教育費支援を含む支援情報を網羅して冊子や葉にし、HP上にも公開していた(函館市、いわき市、前橋市、川口市、柏市、富山市、甲府市、奈良市、松山市、宮崎市)。独自施策としては、遺児等への弔慰金・祝金・激励金(八戸市、いわき市、甲府市)、教育手当(山形市)などの案内があった。

第七に、**コロナ禍に関連した広報**として、コロナ禍での家計急変者に対して就学援助や奨学金について年度途中に申請可能・審査可能であることの周知(函館市、松江市、長崎市)、新生児等特別給付金(川口市、柏市、甲府市)、赤ちゃんも応援給付金(甲府市)、子育て世帯応援券(高槻市)、お弁当クーポン事業(尼崎市)などの案内があった。

こうした中核市における広報や施策の特徴については、すでに行った都道府県(第一報)及び政令市(第二報)との比較検討、さらには施行時特例市、その他の一般市や町村の検討の継続も、更なる課題である。

註

- (1) 渡部昭男、渡部(君和田)容子(2020)教育費支援情報に関する都道府県の広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(1)—、神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要13(2)、241-260。
神戸大学学術成果リポジトリ http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/81012006
- (2) 渡部(君和田)容子、渡部昭男(2020)教育費支援情報に関する政令指定都市の広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(2)—、近畿大学生物理工学部紀要(44)、9-25。
近畿大学学術情報リポジトリ
https://kindai.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=21241&item_no=1&page_id=13&block_id=21
- (3) 総務省「本日の市町村数」<https://www.soumu.go.jp/kouiki/kouiki.html> (2020.11.20閲覧)。2018年10月1日以降、この数字が続いている。
- (4) 総務省「地方公共団体の区分」
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/bunken/chihou-koukyoudantai_kubun.html 中の「指定都市・中核市の指定状況等」(2020.11.20閲覧)。
- (5) 同上の「指定都市・中核市・施行時特例市制度の概要」中の「指定都市・中核市・施行時特例市の主な事務指定」https://www.soumu.go.jp/main_content/000153148.pdf (2020.11.20閲覧)。
- (6) 中核市市長会「令和2年度中核市市長会パンフレット」https://www.chuukakushi.gr.jp/_files/00101561/r02pamphlet_.pdfのp.4「中核市の人口及び各都道府県人口に占める中核市の人口割合」(2020.11.20閲覧)。
- (7) 総務省「中核市一覧(令和2年4月1日現在)」https://www.soumu.go.jp/main_content/000673969.pdf (最終閲覧日2020.12.10)。
- (8) 子どもの権利条例については、各対象市HP情報とともに、子どもの権利条約総合研究所のサイト「子どもの権利条例等を制定する自治体一覧」[http://npocr.a.la9.jp/siryousiryoyorei.htm](http://npocr.a.la9.jp/siryousiryousiryoyorei.htm) も参考にした(最終閲覧日2020.12.10)。
- (9) 子供の貧困対策計画については、各政令市HP情報とともに、内閣府のサイト「市町村子どもの貧困対策計画の策定状況」https://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/keikaku/sakutei_city.html によった(最終閲覧日2020.12.10)。

- (10) 函館新聞電子版2015.6.13「函館市、来年度から『入学準備給付金』創設」<https://digital.hakoshin.jp/news/index/6034> (2020.11.22閲覧)。
- (11) 株式会社アスコエパートナーズが管理・運営するサイト<https://kosodatetown.mamafre.jp/service> (最終閲覧日2020.12.10)。
- (12) 豊橋市「第2期豊橋市子ども・子育て応援プラン概要版」https://www.city.toyohashi.lg.jp/secure/73467/gaiyou_R2-6.pdf、p.8。

英文抄録

How to publicize various information of educational expenses support

at the level of core cities:

The third report of the study on local government comprehensive policy

for the progressive introduction of free education

Yoko WATANABE(Kimiwada)¹ and Akio WATANABE²

This study aimed to assess how to publicize various information on educational expenses supports at 20 cities extracted from 60 core cities designation standards for a population of 200,000 or more. The following seven points were extracted:

1. Consideration for accessibility to information provided on the website (multilingual functions, etc.);
2. Publication and providing child-rearing guidebooks and a list of services according to the child's life stage;
3. Attempts to provide comprehensive support for child-rearing and support from a child's developmental perspective at the preschool stage;
4. Original measures to provide school admission reserves and subsidize after-school childcare fees at the elementary and junior high school stage;
5. Original measures such as scholarships for students, scholarship funds for specific occupations, scholarship refund support projects, and tuition reductions and exemptions for municipal higher education institutions at the senior high school and university stage;
6. Creation of support information booklets and unique measures such as congratulations, encouragement, and educational allowances for single-parent families; and
7. Calling attention to apply for assistance for the poverty due to Corona disaster and original financial support for COVID-19 in addition to national policies.

Key words: Core city, Educational expenses support, public information,
Local government comprehensive policy, Progressive introduction of free education

Received 15 December 2020, Accepted 19 February 2021.

This work was supported by JSPS KAKENHI Grant Number JP19K02465, JP19K02864.

1. General Education Division, Faculty of Biology-Oriented Science and Technology, Kindai University, Wakayama 649-6493, Japan

2. Visiting Professor Emeritus of Graduate School of Human Development and Environment, Kobe University, Hyogo 657-8501, Japan